



## ありがとう



## 鹿児島県支部 125年

本年で日本赤十字社が創立140周年、鹿児島県支部が創立125周年の節目を迎えました。これまで赤十字を支えていただいた多くの方々に感謝を申し上げます。

今後とも地域のニーズを踏まえながら、人の命と健康、尊厳を守る赤十字活動へのご理解を深めていただけるよう活動してまいります。



### 特集

## 日本赤十字社鹿児島県支部125年のあゆみ

### 実施報告

- ・日本赤十字社創立140周年・  
鹿児島県支部創立125周年記念表彰式及び講演会
- ・赤十字ふれあい親子防災教室



## 日本赤十字社創立140周年・ 鹿児島県支部創立125周年記念表彰式及び講演会

鹿児島県支部の創立記念日である平成29年9月6日(水)、県赤十字会館において、「日本赤十字社創立140周年・鹿児島県支部創立125周年の表彰式及び記念講演会」を開催しました。

表彰式の冒頭で、三反園訓支部長が創立125周年の御礼と今後の当県支部のさらなる発展への決意を述べた後、青少年赤十字加盟校である鹿児島情報高等学校の生徒に製作の協力をいただいた125周年記念映像(DVD)を上映し、当県支部の歴史などを振り返りました。

併せて、当日は日頃から赤十字事業に対して多大なご貢献をいただいている個人・団体に対し特別表彰を行いました。

記念講演では、熊本県支部の梶山哲男先生に「西南戦争と赤十字」と題して、西南戦争と博愛社(日本赤十字社の前身団体)発足の経緯等について史実に即した大変興味深い内容の講演をしていただきました。

記念講演終了後に行われた懇談会では、和やかな雰囲気のもと出席者相互の交流が図られ、今後の赤十字の活動支援について意見交換が行われるなど、創立125周年を記念する大変意義深い催しとなりました。



三反園支部長による挨拶



熊本県支部梶山先生による講演



表彰受表彰者(社)の皆様



表彰伝達の様子



## 記念表彰式における表彰者(社)、団体

※当日欠席者(社)含む

### ●赤十字奉仕者等厚生労働大臣特別表彰

【奉仕者功労】 永野 萌子、山田島 基夫

### ●社業功労者特別表彰

【役職功労】 森 卓朗(代議員)

【地区区分功労】 薩摩川内市地区川内分区、宇検村分区、天城町分区

【社業推進功労】 平川 昭雄、株式会社鹿児島銀行

### ●社業功労者社長特別表彰

【赤十字ボランティア活動】

豊増 穂積(鹿児島県赤十字安全奉仕団)、松木 孝生(鹿児島県赤十字アマチュア無線奉仕団)、  
吉田 ミツ江(鹿児島中央赤十字奉仕団)、福田 恭子(鹿児島県青年赤十字奉仕団)

【青少年赤十字活動】 室屋 勝男、有馬 修吾、原田学園 鹿児島情報高等学校

【献血協力・推進活動】 鹿児島県建設業青年部会

### ●社業功労者支部長特別表彰

【役職功労】 米盛 庄司、湯丸 ミヨ

※敬称略

# 日本赤十字社鹿児島県支部125年のあゆみ これまでも、これからも、皆さんの「思い」を 「かたち」に変えて活動します。

明治25年に日本赤十字社鹿児島委員部として発足した日本赤十字社鹿児島県支部は、本年9月6日に創立125周年を迎えました。

赤十字は、これからも社会のニーズに応えながら、皆さんの「思い」を「かたち」に変えて、様々な活動に取り組んでまいります。

日本赤十字社鹿児島委員部を  
県庁内に設置

1892  
明治25

1896  
明治29



日本赤十字社鹿児島支部と改称  
(写真は明治40年当時の鹿児島  
支部の写真)

1914  
大正3



桜島の大爆発で支部が救護班3個班を  
派遣

1923  
大正12



鹿児島郡中郡宇村郡元に「海濱  
院」を開設(後に平川町へ移転する  
鹿児島赤十字病院)

関東大震災へ救護班2個班派遣

1951  
昭和26



鹿児島市郡元に鹿児島支部新庁舎完成

1952  
昭和27

日本赤十字社鹿児島県支部へ  
改称

1965  
昭和40

ベトナム難民援護施設「赤十字垂水園」を  
垂水市に設置(1989年 平成元年に閉鎖)

1974  
昭和49

1977  
昭和52

1980  
昭和55

1993  
平成5

1995  
平成7



特別養護老人ホーム錦江園を鹿児島  
赤十字病院敷地内に開設



鹿児島市鴨池新町に鹿児島県赤十字  
会館が完成し、鹿児島県支部と県赤  
十字血液センターが会館内へ移転



8・6水害へ鹿児島県支部から延68名  
の職員を支援のため派遣



阪神・淡路大震災へ救護班2個班派遣

2000  
平成12

鹿児島県悪石島災害へ救護班1個班派遣  
悪石島において震度5強の地震が発生し、島民は安全確保のため  
コミュニティセンターに1週間以上の避難を強いられました

2005  
平成17



台風14号災害(垂水市他)へ救護班2個班派遣  
大型台風により土石流が発生し、人的被害や家  
屋の全壊・半壊・床上・床下浸水等多くの被害が  
発生しました

2004  
平成16

新潟県中越地震へ救護班1個班、  
こころのケア要員を派遣

2006  
平成18

鹿児島県北部豪雨災害へ救護班3個班派遣  
鹿児島商船高速船事故へ救護班1個班派遣

2010  
平成22



奄美大島大雨災害へ救護班2個  
班派遣

2011  
平成23



屋久島町口永良部島新岳噴火災害へ  
救護班1個班、こころのケア要員を派遣  
(写真は発災から3時間後に海上保安  
部の巡視船に救護班が乗り込む様子)

2015  
平成27



熊本地震災害へ救護班4個班、本部  
運営支援員等派遣

2016  
平成28



東日本大震災へ救護班5個班、こころの  
ケア要員、赤十字ボランティア等派遣



## 赤十字ふれあい親子防災教室

平成29年9月10日(日)、「鹿児島県支部創立125周年記念事業」の一環として、小学生とその保護者合計32名を対象とした親子防災教室を開催しました。

普段体験したことのない炊き出し体験や、牛乳パックに缶詰やジュースなどを詰めたオリジナル非常食セットの制作、支部の救援物資倉庫と災害時の救護所テントの見学など親子で楽しみながら体験し、防災について考え、赤十字を学ぶ内容盛り沢山の一日となりました。

参加した親子からは「災害に対する備えの大切さを知った」、「非常食セットの作り方が勉強になった」、「学んだことを皆に教えたい!」といった感想をいただきました。



オリジナル非常食セットの制作



親子で楽しく初めての炊き出し体験



救護所テント内の作業を見学



## 救援物資倉庫を改装しました

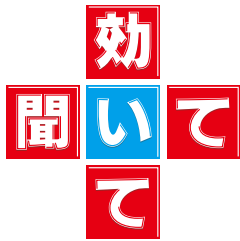
県赤十字会館敷地内にある救援物資倉庫には、災害時に被災された方々へ迅速に毛布や緊急セットなどの救援物資をお届けできるよう備蓄しております。この救援物資はすべて県民の皆様からいただく活動資金により整備されております。

創立125周年の節目を迎えるにあたり、赤十字の活動について皆様にご理解を深めていただけるよう救援物資倉庫を改装しました。

団体様などの見学を随時受け付けておりますので、当県支部までお気軽にお問い合わせください。



救援物資倉庫



VOL.66

# 心不全とは どのような病気か？

鹿児島赤十字病院 循環器内科

ヒゴ ケン ジュロウ  
**肥後 建樹郎**

心臓は、全身に血液をおくるポンプとして働いています。心臓病になると、このポンプ機能が弱まり、全身の血液循環が悪くなります。このため、胸痛、息切れ、むくみ、体のだるさ、食欲低下などがおきます。年齢のせいと思い込み、進行してから発見されることもまれではありません。心臓病は日本人の死因の上位をしめ



ており、現代において、がん（がん）に並ぶ重要度の高い病気です。自覚症状は、体のだるさや足のむくみなど、心臓と関係なさそうなものも含まれますので注意が必要



です。心不全の原因は、心臓の動きの低下や、心臓の逆流、不整脈など数多くあります。また、高血圧や糖尿病などの生活習慣病が原因となる場合も多いため、予防が重要であると同時に、これらの病気を指摘されたら放置せず治療することが必要です。

## 赤十字オリジナルエコバッグを 抽選で3名様にプレゼント！



【サイズ】約35センチ×約45センチ  
【素材】ナイロン



下記事項を明記の上、郵送・メール・FAXにて平成29年12月28日(木)までにご応募ください。

- ① お名前
- ② 郵便番号・ご住所
- ③ 電話番号
- ④ 年齢
- ⑤ 「赤十字かごしま203号(今号)」の入手先
- ⑥ 「赤十字かごしま」へのご意見・ご感想  
または赤十字活動に対するご意見

〈応募先〉

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号  
日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課  
TEL:099-252-0600  
FAX:099-258-7037  
E-mail: shibu-rc@kagoshima.jrc.or.jp

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

※本プレゼントの応募を通じてご提供いただきました個人情報、本プレゼントの運営に関すること以外の目的で使用することはありません。

## ご自身や故人の思いを赤十字へ

近年、「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「個人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出を多くいただいております。

当県支部では、こうした尊いご意思に応えるために、遺産・相続財産の寄付などを承っております。また、これらの寄付金には非課税となる税制上の優遇措置があります。

詳しくは、日本赤十字社鹿児島県支部組織振興課までお問い合わせください。



日本赤十字社 鹿児島県支部  
Japanese Red Cross Society

☎ 099 (252) 0600

URL : <http://www.kagoshima.jrc.or.jp/>  
E-mail : [shibu-rc@kagoshima.jrc.or.jp](mailto:shibu-rc@kagoshima.jrc.or.jp)

日赤鹿児島県支部

検索